

取扱説明書



お買い上げありがとうございます。ご使用前にこの取扱説明書を必ずお読みのうえ、正しくご使用ください。また、保証書と一緒にいつでもすぐ読める場所に保管しておいてください。

安全上の注意

本製品は安全性には十分な配慮をして設計をしていますが、使いかたを誤ると事故が起こることがあります。事故を未然に防ぐために下記の内容を必ずお守りください。

- 警告** この表示は「取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負う可能性があります」を意味しています。
- 注意** この表示は「取り扱いを誤った場合、使用者が傷害を負う、または物的損害が発生する可能性があります」を意味しています。

- 警告**
- 自動車、バイク、自転車など、乗り物の運転中は絶対に使用しないでください。交通事故の原因となります。
 - 周囲の音が聞こえないと危険な場所（路切、駅のホーム、工事現場、車や自転車の通る道など）では使用しないでください。
 - 本製品は密閉度が高く、外部の音が聞こえにくくなります。周囲の音が聞こえる音量で、安全を確かめながらご使用ください。
 - イヤブーンは幼児の手の届かない場所に保管してください。

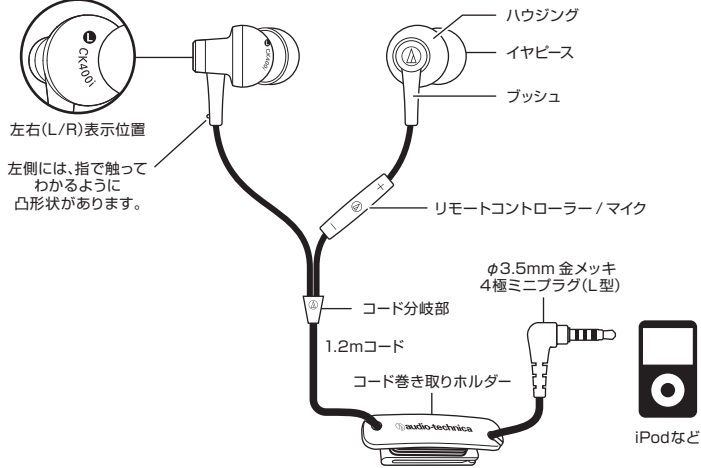
- 注意**
- 耳をあまり刺激しない適度な音量でご使用ください。大音量で長時間聞くと聴力に悪影響を与えることがあります。
 - 肌に異常を感じた場合は、すぐにご使用を中止してください。
 - 分解や改造はしないでください。
 - ヘッドホンを耳から外したときは、必ずイヤブーンが本体に付いているかご確認ください。イヤブーンが耳の中に残り取り出せない場合は、すぐに医師の診察を受けてください。
 - 本製品は耳をふさく形状のため、蒸れによりかゆみなどを感じる場合があります。その場合は一旦ご使用を中止してください。

使用上の注意

- ご使用の際は、接続する機器の取扱説明書も必ずお読みください。
- 交通機関や公共の場所では、他の人の迷惑にならないよう、音量にご注意ください。
- 接続する際は、必ず機器の音量を最小にしてください。
- 強い衝撃を与えないでください。
- 直射日光の当たる場所、暖房器具の近く、高温多湿やほこりの多い場所に置かないでください。また水がかからないようにしてください。
- 本製品は長期間使用すると、紫外線（特に直射日光）や摩擦により変色することがあります。
- コードは必ずプラグを持って抜き差ししてください。コードを引っ張ると断線や事故の原因になります。
- コードをiPodなどに巻き付けしないでください。断線の原因になります。
- コードの損傷を防ぐため、コードはよじれないよう注意し、強い力を入れずに巻いてください。
- プラグの根本部分では巻かないでください。断線する恐れがあります。
- コードの長さ調節の際、余裕を持って長めに調整してください。
- 一度外したイヤブーンを本体に付ける際は、確実に取り付けられているかを確認してください。イヤブーンが耳の中に残ったまま放置すると、けがや病気の原因になります。
- 乾燥した場所では耳にビリビリと刺激を感じる場合があります。これは人体や接続した機器に蓄積された静電気によるものでヘッドホンの故障ではありません。
- 本製品をそのままバックやポケットなどに入れるとコードが引っ掛かり、断線の原因になります。

各部の名称と接続例

ご使用になる前に、下図を参考にヘッドホンの各部をご確認ください。



適合 / 機能一覧

本製品は、以下のiPod/iPhone/iPadに適合しています。
*2010年7月現在。最新の適合機種については当社ホームページ(<http://www.audio-technica.co.jp/>)をご確認ください。

適合機種	適合機能	電話応答/切	リモートコントロール (再生一時停止/早送り/早戻し/音量調節)	ボイスメモ	音声コントロール	ボイスオーバー
iPhone 4	○	○	○	○	○	—
iPhone 3GS	○	○	○	○	○	—
iPod touch 第3世代	—	○	○	○	○	—
iPod touch 第2世代	—	○	○	○*	—	—
iPod classic (120GB/160GB)	—	○	○	○	—	—
iPod nano 第5世代	—	○	○	○	—	—
iPod nano 第4世代	—	○	○	○	—	—
iPod shuffle 第3世代	—	○	○	—	—	○
iPod	—	○	○	—	—	—

・ソフトウェアのバージョンiPod classic 2.0.1 (120GB/160GB)、iPod nano 1.0.3 (第4、第5世代)、iPod touch 2.2 (第2世代)以上が必要です。それ以前のバージョンでiPodをご使用されている場合は、ソフトウェアを更新してご使用ください。

※ボイスメモを使用するには、ソフトウェアをアップデートする必要があります。

使いかた

- *接続する機器の取扱説明書もあわせてお読みください。
- ① 接続する機器の音量を最小にして、ヘッドホン端子に本製品を接続してください。
- ② “L (左)” の表示側を左耳に、“R (右)” の表示側を右耳に装着し、イヤブーンを調整します。
- ③ 接続している機器を再生し、リモートコントローラまたは接続機器で音量を調整してください。

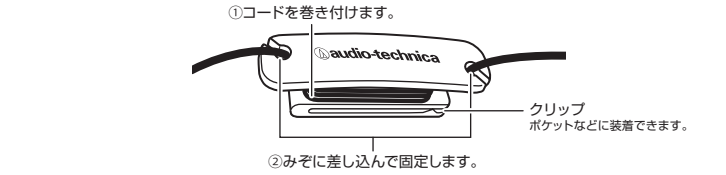


リモートコントローラの使いかた

操作	手順
曲やビデオを再生する / 一時停止する / 電話に出る / 切る	コントロールボタンを1回押します。
次の曲やチャプターに早送りをする	コントロールボタンを2回押します。
曲の頭やチャプターに早戻しをする	コントロールボタンを3回押します。
音量を上げる	ボリュームボタン(+)を押します。
音量を下げる	ボリュームボタン(-)を押します。
音声コントロール / ボイスオーバーの使用	コントロールボタンを長押しします。

コード巻き取りホルダーの使いかた

図のようにコードを巻き付けて長さを調節できます。
(巻き付けられる長さは30cmまでを目安に調節してください。それ以上巻き付けると外れやすくなります。)



お手入れのしかた

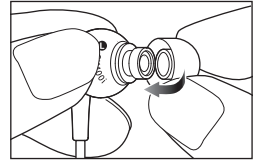
長くご使用いただくために各部のお手入れをお願いいたします。
お手入れの際は、アルコール、シンナーなど溶剤類は使用しないでください。

- 本体について
乾いた布で本体の汚れを拭いてください。特にイヤブーン接触面(右図参照)は、イヤブーンを通して皮脂などの汚れが付着します。汚れが付着したまま使用すると、イヤブーンが外れやすくなります。こまめに汚れを拭いてください。なお、音が出る部分は繊細なため、触らないようにしてください。故障の原因になります。
- コードについて
汗などで汚れた場合は、使用後すぐに乾いた布で拭いてください。汚れたまま使用すると、コードが劣化して固くなり、故障の原因になります。
- プラグについて
プラグが汚れた場合は、乾いた布で拭いてください。プラグが汚れたまま使用すると、音とびや雑音が入る場合があります。



イヤブーンについて

- イヤブーンのサイズ/種類について
イヤブーンが耳にうまく装着されていないと低音が聞こえにくくことがあります。本製品は、4サイズのシリコンイヤブーンXS、S、M、Lを付属しており、お買い上げ時はMサイズが装着されています。よりよい音質でお楽しみいただくために、イヤブーンのサイズを換えて、イヤブーンを耳の取まりのよい位置に調節してください。
- お手入れのしかた
ヘッドホンからイヤブーンを外し、うすめた中性洗剤で手洗いしてください。洗浄後は乾いてからご使用ください。
- 交換のしかた
イヤブーンを外し、新しいイヤブーンを斜めから押し当てます。(図参照)内側を広げるように強く押し込み、奥までしっかり取り付けてください。
※イヤブーンが外れにくい設計にしているため、取り付けがきつくなっています。



注意

- イヤブーンは汚れが付きやすいため、定期的に取り外しお手入れをしてください。
- イヤブーンは消耗品です。保存や使用により劣化しますので、嵌合がゆるくなるなどの劣化が見られた場合は、お早めに交換してください。消耗品、部品の購入につきましては、販売店へお問い合わせください。
- 一度外したイヤブーンを本体に付ける際は、確実に取り付けられているかを確認してください。脱落したイヤブーンを耳の中に残ったままにすると、けがや病気の原因になります。

テクニカルデータ

- ヘッドホン部**
- 型式 : ダイナミック型
 - ドライバー : φ8.8mm
 - 出力音圧レベル : 100dB/mW
 - 再生周波数帯域 : 20~20,000Hz
 - 最大入力 : 40mW
- マイク部**
- 型式 : コンデンサー型
 - 指向特性 : 全指向性
 - 感度 : -42dB (±3dB)
 - 周波数特性 : 100~10,000Hz
- 質量 : 約5g (コード除く)
 - コード長 : 1.2m (Y型*) *左右のコードの長さが同じです。
 - プラグ : φ3.5mm金メッキ4極ミニプラグ(L型)
 - 付属品 : コード巻き取りホルダー、イヤブーン(XS,S,M,L)
 - 交換イヤブーン : ER-CKM55 (XS,S,M,L)
- (改良などのため予告なく変更することがあります。)

アフターサービスについて
本製品をご家庭用として、取扱説明書や接続・注意事項に従ってご使用において故障した場合、保証書記載の期間・規定により無料修理をさせていただきます。修理ができない製品の場合は、交換させていただきます。お買い上げの際の領収書またはレシートなどは、保証開始日の確認のために保証書と共に大切に保管し、修理の際は提示をお願いいたします。

お問い合わせ先 (電話受付 / 平日 9:00~17:30)
製品の仕様・使いかたや修理・部品のご相談は、お買い上げのお店または当社窓口およびホームページのサポートまでお願いします。
●相談窓口 (製品の仕様・使いかた) ☎ 0120-773-417 (携帯電話・PHSなどのご利用は 03-6746-0211)
FAX : 042-739-9120
Eメール : support@audio-technica.co.jp
●サービスセンター (修理・部品) ☎ 0120-887-416 (携帯電話・PHSなどのご利用は 03-6746-0212)
FAX : 042-739-9120
Eメール : servicecenter@audio-technica.co.jp
●ホームページ (サポート) www.audio-technica.co.jp/atj/support/

株式会社オーディオテクニカ
〒194-8666 東京都町田市成瀬 2206
<http://www.audio-technica.co.jp>